

安心できる情報入手先



日頃からこまめにチェックしておくことも大切

政府 内閣府防災情報のページ
http://www.bousai.go.jp



千葉県 千葉県防災ポータルサイト

http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/
http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal_eng/index.html



千葉市 千葉市防災 / 防犯 / 消防

http://www.city.chiba.jp/somu/kikikanri/bohan_bosai_shobo.html
ちばし安心・安全メール ※要事前登録
http://www.city.chiba.jp/somu/kikikanri/bohan_bosai_shobo.html

東京都 東京都防災ポータルサイト

http://www.bousai.metro.tokyo.jp/
http://www.bousai.metro.tokyo.jp/foreign/english/index.html

その他 NHK そなえる防災

http://www.nhk.or.jp/sonae/

Twitter ライフライン

http://support.twitter.com/articles/20170074

日頃から身につけておきたいもの

貴重品 Valuables	☐ 保険証、身分証明書、学生証 ☐ 現金（小銭も） ☐ 携帯電話 ☐ ポータブル携帯電話充電器
応急医薬品 Fire aid supplies	☐ 常備薬 ☐ ばんそうこう
衣類 Clothes	☐ 手袋 ☐ 雨具（レインコート）
その他 Others	☐ チョコレート、あめ ☐ タオル ☐ マスク ☐ ビニール袋（レジ袋） ☐ メモ帳、油性マジックペン ☐ ティッシュ、ウェットティッシュ

memo 「あなたにとって、ないと生活できないもの」はなんですか？

日頃からやっておくこと

- ☐ 避難場所や避難経路の確認 ☐ 避難訓練への参加（裏面 参照）
- ☐ KUIS メールの常時利用 @kuis.ac.jp
- ☐ 災害伝言版の事前登録 ☐ 備蓄（最低3日分）（下記参照）
- ☐ 帰宅ルートの確認 ※学校から家まで 家から避難所まで
- ☐ 家族との連絡方法・集合場所の確認 連絡方法
- ☐ 大切な人の連絡先確認 場所

名前	
電話	
メール	
memo	
名前	
電話	
メール	
memo	
名前	
電話	
メール	
memo	



言葉は世界をつなぐ平和の礎
神田外語大学

発行 神田外語大学
協力 和洋女子社会政策研究
構成 矢野 俊美 門馬 和乃
デザイン 船橋 隆
2016年4月1日 第1版

たいせつないのちを守るために いつも持っていよう



**大規模地震対応
マニュアル**



KANDA UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES

個人情報

Personal Information

氏名 _____ 男・女

学籍番号 _____

電話番号 _____

緊急連絡先 _____

住所 _____

生年月日 _____ 血液型 _____

持病 あり なし アレルギー あり なし

常備薬 あり なし ()

自宅近くの避難場所 _____

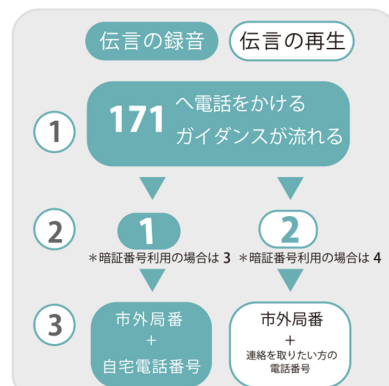
家族との待ち合わせ場所
※事前に共有しておきましょう

memo _____

大切な人との連絡方法

NTT 災害伝言ダイヤル (171) 利用方法

大規模災害時に 安否確認などの電話が増加し つながりにくい状況になった場合 提供されるサービス



*毎月1日・15日等に体験利用ができます



事前の登録が必要！（事前テストをしてください）

災害用ブロードバンド
伝言板（web171）利用方法

大規模災害時にオンラインで安否確認（安否情報
の登録）ができる災害用伝言板サービス

事前の登録が必要！（事前テストをしてください）

災害用伝言板（携帯電話各社）利用方法

大規模災害時に携帯電話から
安否確認（安否情報の登録）ができる災害用伝言板サービス

各社の QR コードはこちら



ソフトバンク http://dengon.softbank.ne.jp
NTTドコモ http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
au http://dengon.ezweb.ne.jp
ウィルコム http://dengon.willcom-inc.com/dengon/Top.do

大規模地震が発生した場合

大学から安否確認の KUIS メールを送るので
常に確認し 受信したら すぐに返信してください

動き出す前に

Before going out

- 無理に帰宅しない
(余震が落ち着き 帰宅手段等の安全が確認されるまで学内に留まる)
- 帰宅する場合には 大学職員に届け出てから
- 信頼できる情報に基づいて行動する
(チェーンメール等には惑わされない)
- 単独行動は避ける
(特に夜間 二次災害や犯罪に注意)

緊急連絡先

Emergency Contacts



- 電話 043-273-1322
 - メール somu@kanda.kuis.ac.jp
- 〒261-0014
千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1
総務部 (1号館 2階)

地震発生

二次災害が起きたら

落ち着いたら

**揺れを感じたら
その場で身を守る**

屋内

- 窓・棚・プロジェクター等から離れる
- ドアを開けて避難路を確保する

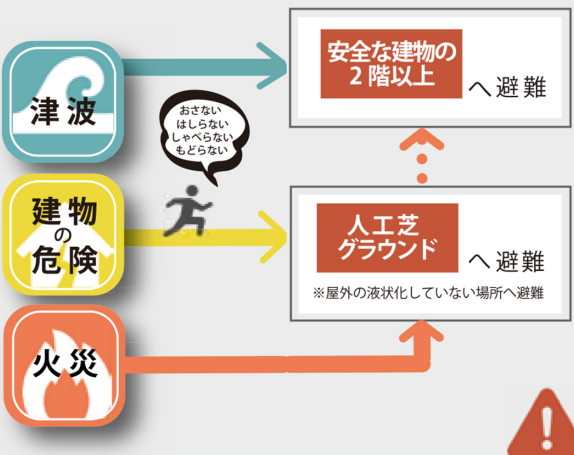
エレベーターでは

- 全階のボタンを押し停止した階でおりる
- もし閉じこめられたら非常ボタンを押しインターホンで外部と連絡をとる

本学の建物は耐震性があるので建物内にとどまり様子を見ること

屋外

- その場で身を低くして危険を避ける
- 建物や自動販売機から離れ 揺れがおさまるのを待つ



地震時の状況に応じて安全な場所へ避難すること
左記はあくまでも想定している避難場所です

- 1 今いる場所は本当に安全？
→ Yes その場を動かず様子をみる
→ No 避難場所へ移動
- 2 「家族」「友人」「大学」に自分の安否を連絡する
電話はつながりにくいと予想されるので表面の連絡方法の他にSNS(Twitter, LINE, Facebook等)の活用も
- 3 周りに負傷者はいないか？
負傷者がいる場合は安全な範囲で周囲の協力を得ながら応急手当をする
- 4 水・食料・毛布
トイレ・場所等の確保

- 避難時の注意点**
- まずは自分が助かる
 - エレベーターは使わない
 - ガラス等の飛散物に注意する
 - パニックにならない
 - 声をかけあいながら冷静かつ速やかに避難する
 - 余震に注意しながら避難する
 - 可能なら初期消火をする

5 帰宅する？学校に残る？

大学から20km以内が徒歩で帰宅できる目安です。
災害時は、10kmを歩くと約4時間かかります。
「帰る・帰らない」の的確な判断をしてください。

ちなみに
大学から〇〇駅までは…

1 km	海浜幕張 幕張 幕張本郷
10 km	～西船橋～四街道 (総武線) ～市川塩浜～本千葉 (京葉線)
20 km	～新小岩～南酒々井 (総武線) ～新木場 (京葉線)～新八柱 (武蔵野線) ～八幡沼 (内房線)～習田 (外房線)

あなたの最寄り駅は？

日の出・日没時間の目安

	日の出	日没
3/20	5:45	17:50
6/20	4:25	19:00
9/20	5:30	17:40
12/20	6:45	16:30

※悪天候時は暗くなる時間が1時間ほど早まります

帰宅しない 余震が落ち着き帰宅手段の安全が確認されるまで学内に留まりましょう
信頼できる情報(ラジオ等)に基づいて行動しましょう

帰宅する 大学職員にその旨を届け出てからにしましょう
・自宅までの距離を知っていますか？
・がれきやガラスが散乱する道を歩いても安全な靴ですか？
・食料や水などはありますか？
主要な道路 交通機関は大混雑が予想されます
日没後は危険です 単独行動はしないようにしましょう

学外で帰宅困難になった場合 広域避難場所や帰宅困難者の支援施設へ

AED (自動体外式除細動器)

- 誰かが突然倒れ 反応がない時に使って下さい
- 1 事務局とビジネスプラザの入口
 - 2 2階階段脇 (2-203 側)
 - 3 1階階段脇
 - 4 入口
 - 5 メディカルセンター側入口
 - 6 入口
 - 7 グラウンド側入口
 - 8 体育スポーツセンター入口
- 音声メッセージに従って誰でも簡単に使えます
- 1 電源を入れる
 - 2 パッドを貼る
 - 3 ショックが必要か確認する (からだに触れないようにする)
 - 4 ショックボタンを押す
- 電気ショックが必要かどうか自動解析しますので誤って電気ショックを与える心配はありません

公衆電話

井戸
飲料用ではありません
(飲料水は受水槽に貯水があります)

消火器
校内20m 間隔で置いています

バリアフリートイレ

- 1号館 1階 ビジネスプラザ横 2階 3階
- 3号館 2階
- 4号館 1階
- 5号館 1階
- 6号館 1階
- 7号館 1階 2階
- 体育館 1階

